



# 林 声



OKAYAMA

お か や ま  
No. 389. 2006. 9. 1



ペレットストーブ（真庭市美甘支局庁舎）

## 目 次

○おかやま森づくり県民税事業 の取組状況について ……	2	○地域でがんばっている人 ……	6
○普及情報 ……	4	○研究だより ……	7
○普及指導最前線 ……	5	○お知らせ ……	8
○木材の利用促進 ……	6	○林産物市況 ……	10

**おかやま森づくり県民税  
事業の取組状況について**

平成十六年度から、みなさんにご負担いただいている「おかやま森づくり県民税」は、県民共有の財産であるおかやまの森を健全な森林として未来に引き継ぐため、三つの目的に沿って有効に使われています。

平成十八年度は、十四の事業に総事業費五億三千二百万円を取り組んでいます。

今回は、新規就業者の現場研修費への助成や技術習得に必要な研修の場を提供する「森林保全担い手対策事業」と、森林の働きや現状、県民税事業の実施状況を県民のみなさんに分かりやすく伝える「おかやま森づくり情報発信事業」について紹介します。

**森林の持つ公益的機能を高める森づくり**

- 森林機能強化事業 162,801千円
- 搬出促進事業 9,600千円
- 森林災害復旧緊急支援事業 192,858千円
- 水源の森整備事業 13,821千円
- 合計 379,080千円

**担い手の育成確保と木材利用の促進**

- 森林保全担い手対策事業 40,928千円
- 木とふれあう環境づくり推進事業 20,200千円
- 風倒木等活用治山施設整備事業 30,000千円
- 「地球にやさしい暗渠排水」実証研究モデル事業 3,200千円
- エコ工法推進モデル事業 20,000千円
- 木の潤い空間整備事業 10,000千円
- 合計 124,328千円

**森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進**

- おかやま森づくり情報発信事業 6,362千円
- みどりの大会開催事業 2,255千円
- ゆめ・みらい・おかやまの森づくり推進事業 11,881千円
- 環境学習総合推進事業～森林保全関連～ 8,477千円
- 合計 28,975千円

**「森林保全担い手の  
育成確保対策」**

林業は、人と環境に優しい素材である木材をはじめ、様々な林産物を産出する経済活動であると同時に、森林整備を通じて、森林のもつ公益的機能の持続的な発揮に重要な役割を果たしています。

しかし、森林整備を担う林業就業者は、中核的な林業労働力である森林組合の作業班員数で見ると、平成十六年には昭和六十年の約三分の四九六人にまで減少しており、林業就業者の育成・確保が急務となっています。

このため、岡山県では、「おかやま森づくり県民税」を活用し、将来の林業を担う若い新規就業者の育成と定着を支援しています。

◆ニューフォレスター育成支援事業  
新規就業者を対象に職場内研修を行う事業体に対し、研修生一人当たり月額二万円を二年間助成します。

○平成十七年度実績  
十八事業体 四十九人養成

◆ニューフォレスター創造事業  
県又は市町村管理の森林利用施

**コマツのグラップルレンタル機ラインナップ**

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1  
コマツ中国(株)津山営業所  
TEL. (0868) 28-2261



ベースマシン	PC 45MR-1	PC 78US-5	PC 138US-2
機械質量	4.9ト	7.4ト	13.9ト
接地幅	1,960mm	2,320mm	2,490mm
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185mm	1,620mm	1,910mm
最小掴み径	105mm	95mm	80mm
ウインチ	有	無	無



林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。1日からでもお気軽にご利用下さい。





ニューフォレスター創造事業で伐採作業指導を受ける

設の整備を通じ、新規就業者に、基礎的な施業技術習得の場を提供します。

○平成十七年度実績

- 一 二事業体一九人研修
- 二 二施設、一七一名の森林整備
- 二、三八五人・日の雇用創出

平成十八年度においても、新規就業者五〇人の育成支援及び二〇〇名の森林整備を通じた基礎的施業技術習得のフィールド提供と二、二六〇人の雇用創出等を予定しています。

今後とも、県民共有の財産である森林を守り育てる担い手の育成・確保に努めてまいります。

(林政課林業振興班)

「おかやま森づくり」情報発信事業

岡山県の森林面積は、県土の約七割を占めており、私たちの生活を守り、暮らしに様々な恵みを与えてくれています。

この大切な森林をよりよい姿で次の世代に引き継いでいくために、「おかやま森づくり県民税」を財源として、森林を保全するためのいろいろな施策に取り組んでいます。

「おかやま森づくり情報発信事業」では、新聞、ラジオ等の広報媒体や、展示パネル、パンフレット、チラシ、県のホームページなどを活用して、こうした取組の実施状況や成果を県民の皆さんにお知らせするほか、森林の働きや森林の現状、課題などをわかりやすくお伝えしています。



このことにより一人でも多くの方に森林への関心を深めていただき、自分ができる

かを考えてもらおうきっかけとして、「おかやまの森林」を守って、こうとうという気運が高まっていくことを期待しています。

「おかやま森づくり情報発信事業」ではこの他に、森林・林業のキャンペーンスタッフである「おかやま森の大使」を募集し、県内の様々なイベントや県民参加の森づくりの集い等において、森林の重要性や「おかやま森づくり県民税」の使途などの広報活動を行ってまいります。



今後とも、森林保全事業の実施状況や成果をわかりやすくお伝えできよう、知恵を絞って取り組んでいきたいと考えておりますので、皆さんの御理解と御協力をお願いいたします。

(林政課 普及指導班)

緑あふれる環境づくり

**山都屋** 株式会社

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号  
TEL(086) 272-2161 FAX(086) 272-2142  
http://www.harenet.ne.jp/yamatoya  
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

木を通して環境保全に貢献しています

公園修景施設・土木用資材  
防腐処理・住宅用プレカット資材

**さんもく工業株式会社**

〒702-8045 岡山県岡山市海岸通2丁目6番3号  
TEL086-262-0137(代) FAX086-262-0130

# 普及情報

## スギカミキリ被害について

この時期、ヒノキがポツポツと枯れている光景を目にします。この原因として、まず考えられるのが「スギカミキリ」の加害です。「スギカミキリ」の被害については以前にも本誌で取り上げておりますが、再度、生態と被害の特徴、防除方法について紹介します。

### 一 スギカミキリとは？

スギカミキリはスギやヒノキを加害する体長が一〇～二五ミリのカミキリムシで、黒褐色の体の背中に黄色の四個の斑紋があり、非常に特徴のあるカミキリムシです。成虫は三月下旬頃から出現し、桜の満開時に最盛期を迎えます。樹皮の隙間に産卵し、やがてふ化した幼虫は材の中に入ろうとします。この時、幹表



面からヤニ粒が出るため、加害された目印となります。幼虫は木部表面を食害しながら生長し、七～八月に材内で蛹化、十月頃に成虫となり材内で越冬



し、翌春被害木に楕円形の孔をあけて脱出します。

### 二 被害の特徴

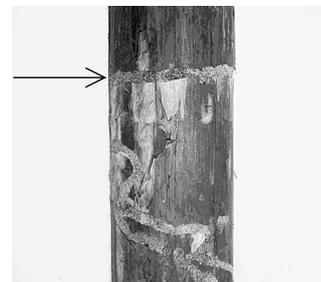


スギカミキリの被害木には、幼虫の食害痕

を巻き込むことによる樹幹の変形が生じます。これは「ハチカミ」と呼ばれ大きな特徴となっています。

スギの場合、食害を受けても枯死することはほとんどありませんが、食害痕から変色や腐朽が起これり、材価を著しく低下させます。こうした変色や腐朽は二度と消えることがないので、被害を未然に防ぐことが重要です。

一方、ヒノキでは加害されると枯死することが多くなります。



上の写真の被害木の真ん中が、食害が横方向に環状に行われて

います。

このような食害を受けると、形成層が分断され、巻き枯らし状態になるため、やがて枯死します。

ヒノキでは理由は不明ですが、こうした食害を受けることが多く、被害木は夏頃から針葉の色が変色してきます。

### 三 防除方法

スギカミキリの被害は、植栽後五～一〇年で侵入が始まり、一〇～一五年で生息密度が増えると言われているので、こうした林分ではヤニ粒の流出などの被害の徴候があるかどうかを監視することが必要です。被害木があれば薬剤散布等により駆除するほか「粘着バンド」による成虫の捕殺、産卵を防止する「粗皮はぎ」も有効です。(林政課 林業普及指導員)



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

**美津吉商事株式会社**

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<http://www.mitsuyoshi.com/>

普及指導最前線

「日本一美しい櫟の純林づくり」

井笠普及指導区

一 はじめに

櫟の日本一美しい純林づくりを通して、里山の保全や人づくり、都市と地域の交流、杜の文化・木の文化の発信を目的として、様々な活動を行っている「櫟の杜塾」を紹介します。

二 内容

活動のきっかけは、井原市南部の通称大谷山の牧場跡地に、一、二〇〇本のケヤキを植えた元牧場主から、この活用方法の相談を受けた藤井直彦会長が、里山環境保全を通じた文化交流の場を造ろうと提案し、賛同するボランティアの方々と平成十一年一月に「櫟の杜塾」を創設しました。

これまでに、隣接する市有林を含めた約九㍉に、ケヤキ五、〇〇本をはじめ、ヤマモミジ、ヤマザクラ等を植栽し、その保育活動を行っています。

また、これらの里山をフィールドとして、毎月第三日曜日に地場産品を販売する「杜の市」の開催

や、一般の親子を対象とした巣箱づくり大会等の交流活動、フルート&チェロとオカリナアンサンブルによる「杜の音楽会」の開催、子ども神楽や太鼓演奏などの文化活動、間伐を活用した炭焼き等の様々な活動に取り組んでいます。この活動の他にも、県が行っている美しい森づくり運動等にも積極的に参加し、里山保全を通じた地域の活性化に大きな役割を果たしており、この活動が高く評価され、本年度の岡山県「夢づくり推進大賞」を受賞しました。



三 おわりに

当普及指導区としても、「櫟の杜塾」をボランティア活動の先進事例として、塾と協働して、他の団体への支援活動を行っていききたいと考えています。

(林業普及指導員 福島道雄)

「未来に引き継ぐ真庭の森づくり指針」の作成

真庭普及指導区

平成十六年十月二十一日に台風二三号が襲来し、スギ・ヒノキ人工林を中心に風倒木被害が発生し、真庭地域に甚大な被害をもたらしました。

被害の発生直後から普及指導員、市村、森林組合により被害調査が行われました。被害状況が明らかになるにつれ、被害規模も甚大なものとなり、地域の基幹産業である林業・木材産業関係者や森林所有者へ与えた打撃は想像を絶するものとなりました。

復旧作業が進む段階で、被害発生者の要因、被害対策など、様々な課題が明らかになり、この災害を契機として、今後の「山づくり」をどのように進めるべきか、長期的な視点に立った理念を持つことが必要となってきました。

このため、林研グループ、森林組合、市村、普及指導員等の協働により検討委員会を設置し、台風被害の調査・分析を行い、これを記録として残すとともに、『未来に引き継ぐ真庭の森づくり指針』

を作成することとしました。

まず、「平成十六年台風二三号による森林被害」では、気象データと被害状況の分析を行い、被害が発生した原因を究明し、これまでの取組と今後の課題についてまとめました。次に「災害に強い森づくり指針」では、スギ・ヒノキ人工林の造林技術だけでなく、広葉樹林や針広混交林の造林技術等の要点をまとめました。

更に、「長伐期施業に向けた新たな施業体系」では、長伐期施業の参考とするため、高齢林を調査し、そのデータから収穫予想を行い施業体系を提示しました。また、「森林所有者への意向調査」では、災害後の経営意欲、広葉樹造林や長伐期施業に対する意見を聴くなど、指針の作成にあたっての基礎資料としました。

真庭地域の森林・林業・木材産業の振興のためには、健全で持続可能な森林を育成・保全し、未来に引き継ぐことが最も重要な課題となっております。この指針がより多くの森林所有者に活用され、こうした課題を克服するための一助となればと考えています。

(林業普及指導員 龍門 徹)

### 木材の利用促進

#### ペレットストーブで

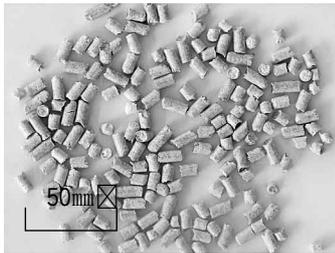
#### 温暖化防止

#### 真庭普及指導区

今、地球温暖化の防止や循環型社会の構築に貢献する新たな資源としてバイオマス（動植物から生まれた再生可能な有機性資源）が注目されています。

木材もバイオマスのひとつ。燃やすと化石燃料と同じように二酸化炭素を発生しますが、これは、木が成長するときに大気中から取り入れた二酸化炭素なので、大気中の二酸化炭素の増加にはならないといわれています。

かつて、木材は、薪や炭など燃料として利用されてきましたが、これに代わって灯油など化石燃料が多く使われるようになり、森林



木質ペレット  
(木材をオガクズ状にし、熱処理と圧縮により固める。)

と私たちの暮らしとの関係も希薄なものとなってきています。

この関係を回復し、循環型社会の実現と山村の活性化を両立させようというのが、木質ペレットを燃料にする「ペレットストーブ」の利用です。

真庭市では、「賑わいと安らぎの杜の都 真庭」を目指し、「バイオマスタウン真庭」の実現を図るため、小学校や公民館など公共施設に三六台のペレットストーブ



ペレットストーブ (真庭市・百楽苑)

が設置されており、今年度、県単独事業の「木質ペレット利用促進モデル事業」を活用して、森林組合や木材共販所、農協の販売施設等へのペレットストーブの導入（一〇台）を支援することとしています。

(林業普及指導員 大倉隆之)

### 地域でがんばっている人

#### 「森本博一さん(鏡野町羽出)」

#### 津山普及指導区

今回は、鏡野町羽出（旧奥津町）にお住まいの、森本博一さんをご紹介します。

森本さんは、岐阜県出身で、昭和四十三年生まれの三十八才、以前は、広島でマツダ自動車のデザイン関係の仕事をしていましたが、平成八年、NPO法人「地球緑化センター」が募集した「緑のふるさと協力隊」に応募され、旧奥津町で一年間農林業作業に従事されました。

派遣期間終了後も、自然豊かな奥津での生活を希望され、平成九年、旧奥津町の第三セクター（株）未来奥津が特産品の開発、加工、販売を行う「鏡野町文化伝習館」の職員として採用され、現在は館長として活躍されています。

文化伝習館の職員は森本館長を含めて三名、木工ロクロの他、レーザー加工機械を使用して木製賞状やコースターなど様々なアイデア商品の加工・製作を行っています。平成十七年度の文化伝習館



森本館長と木工製品

への来訪者は、一、二〇〇名を超え、年々増加傾向にあり、また、小中学生等を対象に木工教室等を開催して好評を得ています。

販売は、主に町内の「道の駅奥津温泉」や奥津湖総合案内所「みずの郷奥津湖」の他、「インターネット販売サイト「未来ネット」」でも行っています。このため、木工品販売額も順調に伸びており、特にレーザー加工機械を使った商品については、どんなデザインにでも加工できるため、注文が増加しています。

今後も地域振興のため、森本さんのご活躍を期待いたします。  
(林業普及指導員 大守順子)

## 研究だより

## おかやま名木バンク

岡山県林業試験場

技師 片桐 智之

〔おかやま名木バンクの設置〕

岡山県は古代吉備の国を礎とする固有の文化風土に恵まれており、県下各地に巨木、老木、名木等が育まれてきました。しかし、このような樹木の中には、開発等の環境変化や病害虫による被害で樹勢が弱り、姿を消していったものもあります。岡山県では、これらの枯損等に備えるとともに、地域に根ざした貴重な樹木を後世に伝えるために、平成十八年七月二十五日に「おかやま名木バンク」を設置しました。

「おかやま名木バンク」では、組織培養等の増殖技術を活用して、親木と同一の遺伝子を受け継ぐ後継樹を増殖し、保存、育成します。平成十八年度は十一月三十日まで増殖対象木（二〇本）を募集しています。

〔増殖方法〕

親木と同一の遺伝子を受け継ぐ



培養中のクローン

後継樹を増殖する方法はいくつかあり、組織培養、さし木、つぎ木とり木が代表的な方法です。組織培養は、樹木の器官や組織、細胞などを分離した後、最適な培養環境条件の下で、無菌的に培養し、樹木として完全な機能を持つ個体を再生させる手法です。この方法のメリットは、少量の組織から大量のクローンを増殖させることが可能なことや林齢の高い樹種についても増殖が可能なことなどです。デメリットは、無菌環境、培養等が可能な施設を必要とすることや培養にあたり多くの労力と特殊な技術を要することなどです。

さし木には、樹木から枝や幹の一部をさして増やす枝ざしや幹ざし、根や葉などを材料としてさし木する根ざしや葉ざしなどの方法があります。さし木を行うメリットは、短期間に苗木を作ることができることやつぎ木に比べ気象害に強い個体を作ることができることなどです。逆にデメリットは、発根が悪い樹種が存在したり、親木の林齢が高まるにつれ発根能力が低下することや大量増殖を行うには、つぎ穂を大量に採取する必要があることなどです。



サクラのさし木

つぎ木は、増殖しようとする樹木の枝、芽などを台木（他の個体の地際部）とつぎ合わせる手法です。つぎ木方法には、枝つぎ、芽つぎなどがあります。つぎ木を行うメリットは、実生やさし木で増殖しにくい樹種を増殖できることや台木の特性を利用して樹性を調

節できること、さらに病害虫への抵抗性を持たせることができることなどです。デメリットは、作業に熟練を要することや大量増殖が難しく実生よりも寿命が短い傾向があることなどです。

とり木は、樹木の枝条を親木から切り離すことなく、枝の部分から根を形成させ、その根が十分に発達してから切り離し培養して、完全な独立個体に仕上げる方法です。とり木を行うメリットは、さし木よりも発根が確実で、さし木より困難な植物でもクローンを得ることができるところです。デメリットは、他の増殖方法よりも増殖能率が悪いことや、とり木実施中は、個々に注意を払わないと失敗しやすいことなどです。

このように、増殖方法にはそれぞれ一長一短があり、樹種に応じた最適な増殖方法を検討する必要があります。また、従来増殖が困難であると考えられている樹種についても、温度、湿度の調整や穂木調整など保育環境を調整することにより増殖効率の上昇を目指しています。今後は、この成果を名木バンクに活用していきたいと思っています。

お知らせ

森の育て親グループ募集中!

私たちの生活と密接に関わっている里山林を適切に維持していくためには、継続的に人の手を加える必要があります。

美しい里山の姿をみなさんの手で将来に引き継いでいただくため、県内から広く「森の育て親」を募集します。

募集期間は、平成十八年九月八日(金)までで、募集团体数は、一〇グループです。

◆「森の育て親」について

①五名以上のグループでお申し込みください。企業やサークルなどもお申し込みいただけます。

②一グループ当たり約五、〇〇〇平方メートルの森林を管理していただきます。

③活動場所は、総社市新本です。

④森林所有者と五年間の利用協定を結んでいただきます。

⑤活動に必要な資機材は、県が貸与します。

◆今年度のスケジュール

九月下旬頃に現地説明会及び講習会を実施します。その後は、グループごとに里山林を管理していただきます。

◆申込み方法  
ハガキ、FAXまたはメールに次の内容を記入の上、岡山県林政課までお申し込みください。

①グループ名、グループ全員の氏名(代表者に◎)、住所、生年月日

②代表者の電話番号またはメールアドレス

◆問い合わせ・申込先

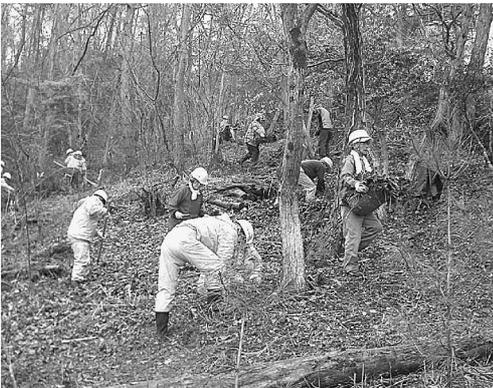
岡山県林政課

岡山市内山下二一四一六

電話 086-226-7452

FAX 086-221-6498

rinsei@pref.okayama.lg.jp



里山林の保全 (イメージ)

「木材・木製品の合法性証明について」

1 違法伐採の現状と対策

世界の森林では、違法な伐採による環境破壊が大きな問題となっています。特に、東南アジアやロシア、インドネシアでは約五〇%、ロシアでは二〇%が違法伐採とも

このため、昨年七月に英国で開催されたグリーンイーグルズ・サミットで、違法伐採対策に各国が協力して取り組むことが合意され、政府調達や貿易での規制や木材生産国への支援などが行われることとなりました。

2 国内での対応

これを受けて、日本政府は「違法に伐採された木材を使用しない」ことをいち早く表明し、グリーン購入法に基づき、合法性等が証明された木材・木製品を政府調達の対象とする措置を今年四月から導入しました。

また、住宅メーカーや製紙業界合板メーカーも合法証明された木材の使用を宣言しており、行政だけでなく民間企業にも波及しています。

木材の合法性証明の方法については、林野庁がガイドラインを示しており、このガイドラインに

即して林業・木材産業団体が自主的に取り組むこととされています。

3 岡山県内での取組

県内では、岡山県森林組合連合会や岡山県木材組合連合会等が中心となって合法性の証明に取り組み、今年一〇月から始まります。

木材の合法性の証明は、立木が伐採され、木材・木製品となって消費者に届くまで、流通全体を対象として行われます。このため、この流れの出発点となる伐採段階において、森林所有者の皆さんが伐採届等の森林法上の手続きを適正に行うことが大変重要となります。

詳しくは、県民局や支局の森林課にお問い合わせください。(木材需要拡大推進班)

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

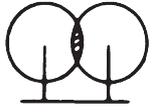
製造販売 森産業株式会社

岡山営業所 岡山市辰巳46-104 TEL 岡山(086)805-7033(代)

森林林業関係イベント参加者募集中

開催日時	開催場所	イベントの名称・内容	問い合わせ・申し込み先
H18. 9.15(金) 10:00~	真備美しい森	竹林整備のつどい	岡山県備中県民局森林課 TEL: 086-434-7061
H18. 9.17(日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾第77回杜の市 特産品等の販売など	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL: 0866-62-5685
H18. 9.18(月) 10:00~	岡山ドーム	木工教室の開催	(社)岡山県木材組合連合会 TEL: 086-231-6677
H18. 9.21~24 10:00~(木~日)	イオン倉敷ショッピングセンター セントラルコート	ふれあい木材展	(社)岡山県木材組合連合会 TEL: 086-231-6677
H18. 9.30(土)	おかやま共生の森・哲多 (新見市哲多町田淵)	保育のつどい (間伐)	阿新地域美しい森づくりの会事務局 (備中県民局新見支局森林課内) TEL: 0867-72-1177 (代表)
H18.10. 1(日) 9:40~15:30	倉敷市役所集合	第25回岡山県歩こう大会 今年4月に倉敷川沿いの歩道が中国自然歩道に指定されたのを記念して開催します。 倉敷市役所から西明院、藤戸寺などを巡る約12kmのコースで、吉岡川や倉敷川沿いに水辺や田園風景を楽しみながら歩きます。	岡山県自然環境課自然公園園班 TEL: 086-226-7312 (事前申込は不要)
H18.10. 7(土)	おかやま共生の森・勝北 (津山市大岩)	保育のつどい (間伐)	勝英地域美しい森づくりの会事務局 (美作県民局勝英支局森林課内) TEL: 0868-72-0911 (代表)
H18.10.14(土) 10:30~15:30	高梁美しい森 (高梁市松山)	岡山県みどりの大会2006 緑化運動・愛鳥ポスターコンクール表彰、緑の少年隊の活動発表や植樹活動を行います。 また、「みどりわんぱく村祭」として、ネイチャーゲーム、炭焼き体験、子ども樹木博士、木工教室、木のクラフトづくり、森のクッキングなど自然の中で子どもたちが楽しく遊びながら、森林をはじめとする緑の大切さを学べるイベントを開催します。 (参加料無料)	岡山県自然環境課自然保護班 TEL: 086-226-7310
H18.10.14(土)	おかやま共生の森・美甘 (真庭市美甘)	保育のつどい (間伐・枝打ち)	真庭地域美しい森づくりの会事務局 (美作県民局真庭支局森林課内) TEL: 0867-44-3111 (代表)
H18.10.15(日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾第78回杜の市 特産品等の販売など	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL: 0866-62-5685
H18.10.15(日) 9:00~13:00	高梁美しい森 (高梁市松山)	キノコウォッチング	NPO法人ふれあいの里・高梁事務局 TEL: 0866-22-1000
H18.10.21(土)	グリーンヒルズ津山ペンタ ホール他(津山市太田)	第7回森林を考える岡山県民のつどい (木工教室等)	津山市議会事務局 TEL: 0868-32-2140
H18.10.28(土) 10:30~12:00	里庄町総合運動公園周辺 (里庄町里見)	家族の森植樹のつどい	備中県民局井笠支局森林課内 TEL: 0865-69-1631
H18.10.28(土)	おかやま共生の森・柵原 (美咲町書副)	保育のつどい (間伐・枝打ち)	津山地域美しい森づくりの会事務局 (美作県民局森林課内) TEL: 0868-23-1377 (代表)
H18.10.29(日) 9:00~15:00	星の里ふれあいセンター (井原市美星町星田)	美星ふるさとまつり (木工教室)	井原市美星支所建設経済課 TEL: 0866-87-3113

緑化用種苗器材  
庭公園樹各種芝  
造園設計・施工

株式会社 **菁芳園**

岡山市東古松2丁目10-28  
電話 222-4038

日本産原木しいたけ栽培を応援します  
品質の信用が第一です



財団法人 **日本きのこセンター**

安心 本物

〈本部〉鳥取市富安1丁目84番地 電話 0857-22-6161  
〈鳥取駐在〉鳥取市古郡家211番地 電話 0857-51-8132



# 林産物市況



木材 (8月18日)

☒

単位：千円/㎥

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況	
杉	3 m	7~13	本200	本150	出荷材積	
		14細	6.5	本150	約1,100㎥	
		14~16	10.5	7	杉	
		18~20	10	7	中目材 横ばい	
	4 m	7~12	本230	本150	柱材 横ばい	
		18~22	11	7	小径木 横ばい	
		24~28	11	8		
		6 m	18~20	18	10	
	桧	3 m	7~10	本250	本100	桧
			11~13	本490	本100	中目材 横ばい
14細			24	6	柱材 横ばい	
14~16			29	27	小径木 横ばい	
4 m		18~20	28.5	27		
		22~24	25.5	17		
		26cm上	25.5	17		
		7~13	本440	本150		
6 m		14cm	26	18		
		16~18	29	26		
	20~22	25	21			
	24~28	25	20			
	30cm上	24	20			
	14cm	26	21			
松	3 m	18~24	8	5		
	4 m	24~30	12	7		

乾しいたけ (7月28日) ☒

- ・出品数量 4.0 t
- ・価格高値 6,390円
- ・安値 320円
- ・総平均 2,830円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	3,280	5,060	○
香信中	3,660	5,300	○
香信小	2,860	3,610	△
小間	-	-	-
香信山成	3,070	4,020	○
バレ大	2,760	3,970	△
バレ中	2,870	3,800	○
スライス	2,570	4,090	○
花どんこ	4,540	5,500	○
上どんこ	3,720	4,390	△
並どんこ	3,210	4,390	△
並並どんこ	2,700	4,390	○
小玉どんこ	780	1,910	△
山成どんこ	1,980	3,900	△
こうこ	4,630	6,390	○
格外	1,770	3,720	△

価格：円/kg

(相場)

強：◎ 保合：○ 弱：△

資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製材 (8月中旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	G	28,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
ヒノキ	正角 3 m 12cm角	特等	G	28,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
マツ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	60,000~65,000
		特等	K	60,000~65,000
マツ	平角 4 m 10.5~12cm×15~18cm	一等	G	35,000~40,000
				K D 60,000~65,000
北洋アカマツ	正角 3 m, 4 m 10.5cm角	特等	G	48,000~51,000
		特等	G	48,000~51,000
ホワイトウッド	平角 3 m, 4 m 10.5×15~21cm	特等	G	44,000~45,000
		特等	K	52,000~53,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。☒



## 「緑の募金」

ご協力をお願いします

募金期間 ☒  
春のみどりの月間：4月1日~5月31日 ☒  
秋のみどりの月間：10月1日~10月31日 ☒

緑の募金で ☒  
ふせごう地球温暖化 ☒  
21世紀は森林の世紀 ☒

(社)岡山県緑化推進協会 ☒  
岡山市錦町1-8 TEL・FAX (086)221-9511

公園・街路修景施設の設計・製作・施工

その他木製品の注文承ります 水を活かす

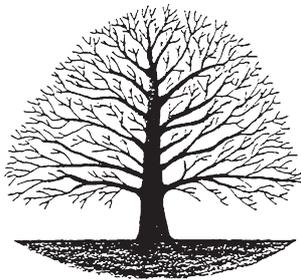


## 株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号  
TEL 086-265-7350 FAX 086-265-1841

# 緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助  
 治山・林道の調査、測量、設計  
 森林整備の総合計画  
 治山・林道に係る用地測量  
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 岡山県治山林道協会



本所 〒703-8233 岡山市高屋225-1  
 TEL (086) 271-3711  
 FAX (086) 271-3773  
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849-2  
 TEL (0868) 28-9360  
 FAX (0868) 28-9363

## —— 安全・人と自然・調和 ——

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 コニファー水和剤      〔幼令樹保護カバー〕 くわんたい  
 〔樹皮食い防止に〕 バークガード      〔野生草食獣食害防止〕 防獣ネット  
 〔クズ専用除草剤〕 クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック  
 〔樹幹注入剤〕 センチュリーエース  
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社

TEL：086-465-7136

大同商事(株)大阪営業所

TEL：06-6231-2819

## —— サンケイ の松くい虫防除薬剤 ——

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

### スミパイン<sup>®</sup> 乳剤

樹幹注入剤 **グリーンガード<sup>®</sup>・エイト**  
**メガトップ<sup>®</sup> 液剤**

伐倒木用くん蒸処理剤

### キルバー<sup>®</sup>

伐倒駆除剤

### パインサイド<sup>®</sup> S油剤C,D

お問合せは 県森連・森林組合へ



### サンケイ化学株式会社

大阪営業所  
大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871

請負業者☒  
賠償責任保険☒  
共業火災☒

安心と信頼をお届けします。☒  
☒

株式会社 ケンモリ☒  
(岡山県森林組合連合会 出資会社) ☒

危険な伐採作業のための☒  
安心のパートナーです☒

〒700-0866 岡山市岡南町2丁目5番10号☒  
(TEL) 086-224-7343☒  
(FAX) 086-224-2655

林声  
平成十八年九月一日(三八九号)

編集  
発行人  
岡山県庁林政課内  
岡山県林業改良普及協会

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。☒

間伐材利用厚層植生マット☒	間伐材利用植生マット☒	間伐材利用生分解型植生シート☒	間伐材利用植生シート☒	再生紙利用植生シート☒
<b>グリーンフォーマット</b> 〔切土軟岩用☒〕 	<b>森樹郎マット</b> 〔切土土砂用☒〕 	<b>張りウッド</b> ® 〔盛土用☒〕 	<b>ハリシバモック</b> 〔盛土用☒〕 	<b>ペパール</b> ® 〔盛土用☒〕 



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目☒  
間伐材や古紙を有効利用した環境緑化資材です。☒

太陽と緑の国づくり  
**Nihon 日本植生株式会社**

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>  
東中国支店/津山市高尾573-1 TEL (0868) 28-0256☒  
岡山営業所/岡山市横井上1328-2 TEL (086) 294-1000

## “ 備えあれば憂いなし ” 森林国営保険

加入できる森林は

人工林であれば、樹種、樹齢、面積など制限なく加入できます。

加入期間は

1年単位でいつからでもご希望の年数を加入できます。

保険金が出るのは

契約された森林が火災、風害、水害、雪害、干害、凍害などにより損害が出たときに、森林所有者に保険金が支払われます。

★森林国営保険についてのご相談は  
もよりの市町村、森林組合または県民局・支局森林課の窓口へどうぞ。

●岡山県農林水産部治山課 電話番号 086(224)2111 (代表)  
086(226)7455 (直通)